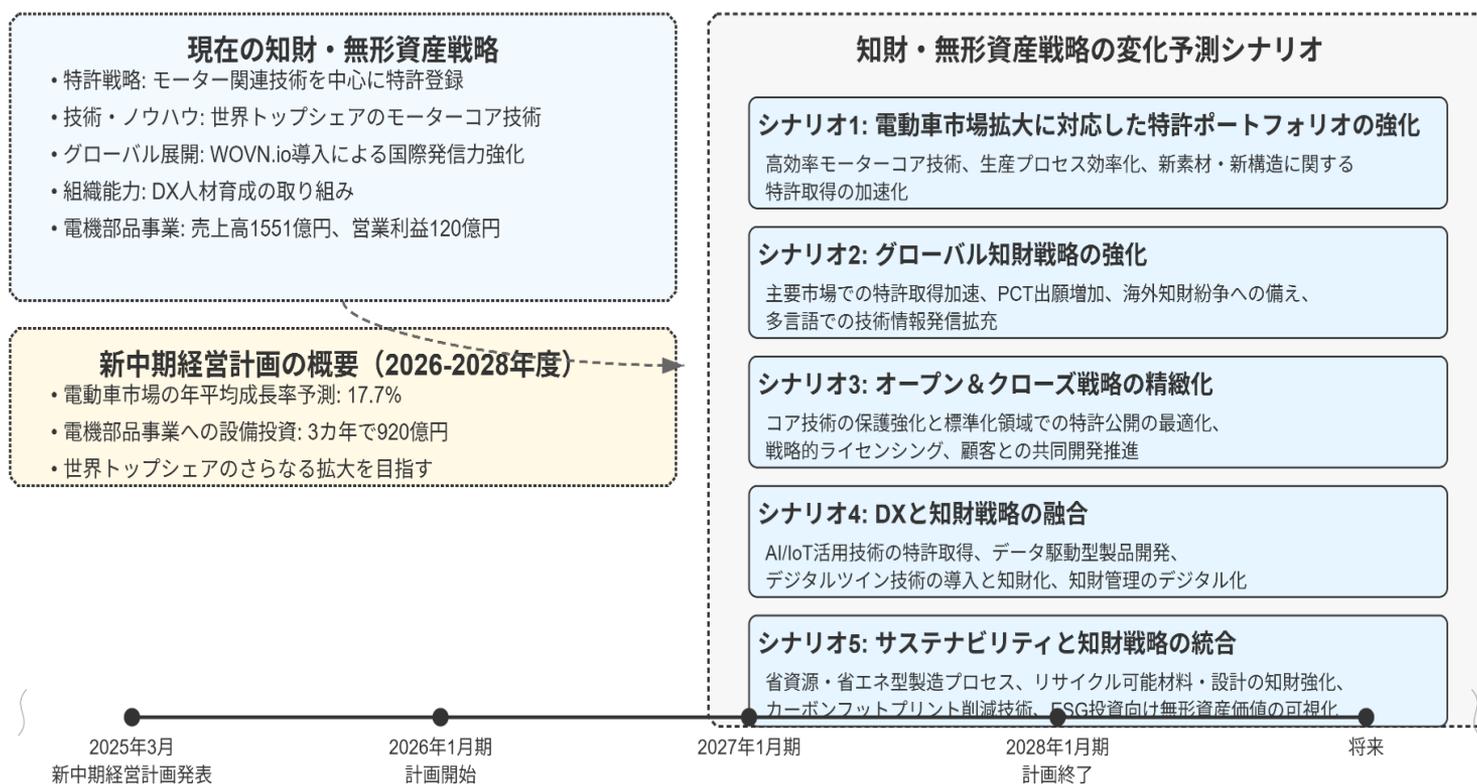


三井ハイテックの新中期経営計画により、三井ハイテック社の知財・無形資産戦略はどう変わるか？

Felo AI

三井ハイテックの新中期経営計画と知財・無形資産戦略の展望



三井ハイテックの新中期経営計画と知財・無形資産戦略の展望

三井ハイテックは2025年3月11日に新中期経営計画（2026年1月期-2028年1月期）を発表しました [1211](#)。この新計画に基づく知財・無形資産戦略の変化を予測するため、まず現状を分析し、今後のシナリオを検討します。

三井ハイテックの現状と新中期経営計画の概要

三井ハイテックは電機部品事業を中心に展開する企業で、特にモーターコア（鉄心）分野では世界トップシェアを誇っています [14](#)。2025年1月期の電機部品事業の売上高は1551億8200万円、営業利益は120億5300万円を記録しています [4](#)。

新中期経営計画では、電動車市場の年平均成長率を17.7%と見込み、さらなる需要拡大を予測しています。この成長に対応するため、電機部品事業において3カ年で920億円（前中期計画実績は630億円）の設備投資を計画しています [4](#)。

現在の知財・無形資産戦略

特許戦略

三井ハイテックは特許登録を積極的に行っており [1923](#)、特にモーター関連技術において強みを持っています。2024年1月度の企業特許力ランキングにも掲載されており [14](#)、技術的優位性を知的財産権で保護する戦略を取っています。

技術・ノウハウ

同社のモーターコア技術は世界トップシェアを支える重要な無形資産です [14](#)。特に精密プレス技術や積層技術において独自のノウハウを持っていると考えられます [26](#)。

グローバル展開

2024年10月には国際特許の自動検知・自動翻訳技術を活用したWOVN.ioをコーポレートサイトに導入し、最新情報を世界中へタイムリーに発信する取り組みを始めています [8](#)。これは国際的な知財戦略の一環と見ることができます。

組織能力・人材育成

DX人材の育成にも着手しており [24](#)、技術革新を支える組織能力の強化に取り組んでいます。

新中期経営計画による知財・無形資産戦略の変化予測

新中期経営計画の内容と現在の知財・無形資産戦略を踏まえ、以下のシナリオが考えられます。

シナリオ 1: 電動車市場拡大に対応した特許ポートフォリオの強化

電動車市場の成長率 17.7%という予測に基づき、モーターコア技術に関する特許出願・取得をさらに加速させる可能性があります。特に以下の点が予想されます：

- 高効率モーターコア技術の特許強化
- 生産プロセスの効率化に関する特許取得の増加
- 電動車向け新素材・新構造に関する知的財産権の確保

920 億円という大規模な設備投資に伴い、新たな製造技術やプロセスに関する特許も増加すると予想されます。

シナリオ 2: グローバル知財戦略の強化

電動車市場は世界的に拡大しているため、国際的な知財戦略の強化が予想されます：

- 主要市場（北米、欧州、中国など）での特許取得の加速
- 国際特許協力条約（PCT）出願の増加
- 海外での知財紛争に備えた体制強化
- 多言語での技術情報発信の拡充（WOVN.io の活用拡大 [8](#))

シナリオ 3: オープン&クローズ戦略の精緻化

競争優位性を維持しながら市場拡大を図るため、以下のような戦略が考えられます：

- コア技術・ノウハウは厳重に保護（クローズ戦略）
- 標準化が有利な技術領域では積極的に特許を公開（オープン戦略）
- 戦略的なライセンスによる収益化と市場拡大の両立
- 顧客との共同開発による知財創出の促進

シナリオ 4: DX と知財戦略の融合

DX 人材育成の取り組み [24](#) を踏まえ、デジタル技術と知財戦略の融合が進むと予想されます：

- AI/IoT を活用した製造プロセスの最適化技術の特許取得
- データ駆動型の製品開発と関連知財の保護
- デジタルツインなど先端技術の導入と知財化
- 知財管理のデジタル化・効率化

シナリオ 5: サステナビリティと知財戦略の統合

自動車市場の拡大はカーボンニュートラルの流れと密接に関連しており、環境配慮型の技術開発と知財戦略の統合が進むと予想されます：

- 省資源・省エネルギー型製造プロセスの開発と特許取得
- リサイクル可能な材料・設計に関する知財の強化
- カーボンフットプリント削減に貢献する技術の知財化
- ESG 投資家向けの無形資産価値の可視化

結論

三井ハイテックの新中期経営計画は、自動車市場の成長を見据えた大規模な設備投資を特徴としています。この計画に伴い、知財・無形資産戦略も大きく変化すると予想されます。特に、コア技術の特許保護強化、グローバル知財戦略の拡充、DX との融合、サステナビリティへの対応が重要になるでしょう。

920 億円という投資規模は、新たな技術開発と知財創出の機会を生み出すと同時に、それらを適切に保護・活用する戦略の重要性を高めています。三井ハイテックが世界トップシェアを維持・拡大するためには、技術革新と知財戦略を一体化させた取り組みが不可欠となるでしょう。

1. [三井ハイテック【6966】：新中期経営計画策定に関するお知らせ ...](#)
2. [三井ハイテック（6966） 新中期経営計画策定に関するお知らせ](#)
3. [三井ハイテックの開示情報「新中期経営計画策定に関するお知らせ ...](#)
4. [三井ハイテックが中期計画／モーターコア事業、3カ年で ...](#)
5. [経営情報 - IR 情報 | 株式会社三井ハイテック](#)
6. [New Year Message 2025 | Releases - MITSUI & CO., LTD.](#)
7. [コーポレート・ガバナンスに関する報告書 2025/04/21 2025 年 ...](#)
8. [三井ハイテック、コーポレートサイトに WOVN.io 導入](#)
9. [Medium-Term Management Plan | About Us | Company](#)
10. [High Tech Strategies](#)
11. [IR 資料室 - IR 情報 | 株式会社三井ハイテック](#)
12. [IR 情報 | 株式会社三井ハイテック](#)
13. [三井ハイテックの企業情報 - 6966 / プライム / 電気機器](#)
14. [【モータ】企業特許ランキング - 2024 年 1 月度](#)
15. [Mitsui High-tec \(6966T\) VRIO Analysis - DCFmodeling.com](#)

16. [知的財産 | マテリアリティ推進を支える取組み – 三井金属](#)
17. [Corporate Information | News Releases – MITSUI FUDOSAN](#)
18. [Medium–Term Management Plan | Sumitomo Mitsui Financial ...](#)
19. [株式会社三井ハイテックの特許登録一覧 – IP Force](#)
20. [Intellectual Property | MITSUI MINING & SMELTING CO., LTD.](#)
21. [Intellectual Property | R&D and Technology – Mitsui Chemicals](#)
22. [Mitsui \(FSE:8031\) Intangible Assets – GuruFocus](#)
23. [株式会社三井ハイテックの特許登録一覧 2021 年](#)
24. [三井ハイテック様: BluStellar 事例 – NEC](#)
25. [Intellectual Property – Mitsui & Co. Global Strategic Studies ...](#)
26. [Patents Assigned to Mitsui High–tec Inc.](#)